



イマジン
ロータリー

高岡 北
ロータリークラブ
TAKAOKA-NORTH
ROTARY CLUB



例会日・毎週月曜日 12:30～13:30
例会場・ホテルニューオータニ高岡

創 立・1980年5月19日
認 証・1980年6月12日
国内創立順位・1489

会 長 五十嵐 豊
幹 事 海下 巧
公共イメージ委員長 山辺 知代

第1877回 例会 1月 23日(月)

◇点 鐘 五十嵐会長

◇国歌斉唱

◇ソング “四つのテスト”

◇ゲスト並びにビジターの紹介

ゲスト：富山第4グループ

ガバナー補佐 阪口 政博 様
高岡西ロータリークラブ

会 長 本田 準一 様
幹 事 広上 利晴 様

◇会長挨拶並びに報告

皆さんこんにちは。前回お休みをしましたので、あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。

私事ですが、休み中の土曜日に診た患者さんがコロナに罹っておられたらしく、日・月で発熱し、火曜日に1回目の検査が陰陽性、2回目の検査で陽性という電話がありました。厚生労働省の指示で職員に抗原検査を行うことになっており、実施しましたら、私だけが陽性でしたので、お休みさせていただきました。毎日家から出られませんでした。味覚障害もなく、夕方にお酒を嗜むといういつもと同じ生活を繰り返し、体重だけ増えないように、朝に夕に体重計に乗っておりました。

私たちは仕事の関係で、インフルエンザの時もそうなのですが、たくさんのウイルス性の患者さんに接していると、不顕性感染という、表に出なくてもわりと罹っているのではないかと思います。中には、正直に発熱したと受診される方もいらっしゃいますが、解熱剤を飲んで熱を下げ、黙って受診される方もおられますので、罹ることもあります。症状が出ないので不顕性というのですが、検査をしても出てこないものもあります。抗原検査は、マイナスでも罹っていないという証拠にはなりません。プラスならば罹っている証拠になります。症状があっても抗原検査でマイナスであったからと動いている方もいますが、それは、必ずしも安全ではありません。

症状があったら5日から一週間は無理をしないでください。よろしくお願いします。

◇幹事報告

- 1) 次回、1月30日(月) 例会は「前期報告」です。
- 2) 回覧：①ガバナー月信 NO.7
②会報NO.20、21
③3/4(土) 富山第4グループ都市連合会出欠確認表

◇1月在籍表彰

村牧 啓功 君(19年)

◇1月結婚記念日祝い

新原 俊夫 君(7日、50年)
宮崎 外男 君(14日、44年)
荒木 信幸 君(20日、22年)

◇1月誕生日祝い

金田 恒幸 君(7日)
和田 徹 君(17日)



◇都市連合会(IM)のご案内

<日 時> 2023年3月4日(土) 14:00～

<場 所> 高岡商工ビル

(〒933-0912 高岡市丸の内1-40)

【講演・シンポジウム】2F 大ホール

【懇親会】10F

<登録料> 8,000円 人

<シンポジウム>

『奉仕の感動でみんなの幸せを』を題材とし、10分程度の発表をして頂きます。

<アトラクション>

懇親会は手作り感のある会にしたいと、お手数とは存じますが、各クラブより出し物をお願い致します。

◇本日のプログラム (担当：職業奉仕)

職業奉仕月間に因んで：

箱根駅伝歴代優勝チームから学ぶ『勝つ組織』づくり

吉谷 奈艶子 会員

人が集まればそこに組織があり、組織がどのように結果を出していくかというのは、実際に結果を出したチームから学ぶことが非常に多いです。

日々、企業の社長さんからお話を聞いていると、悩みのトップスリーというのは、「受け身」「意欲がない」「何を考えているかわからない」というものです。どこでも組織の中でおきていることは、よく似ています。

この課題を、組織やチームに在籍しているものとして聞いていただけたらと思います。

まずは、今年99回箱根駅伝で優勝した駒沢大学の八木監督です。私がなぜ監督を見るかということ、動いている選手ではなく結果を出すチームを仕切っている方に興味があるからです。ずいぶん前ですが、富山第一高校と星稜高校が高校サッカー決勝に進んだ時、私は富山第一高校の勝利を確信しておりました。なぜなら、決勝戦の前日に星稜高校の監督が選手を怒った、怒鳴りつけたという記事を目にしたからです。その後、富山第一高校の大家監督の記事を調べ、監督がどのように考え、選手たちに接していくかにより、それを結果に生かしていくということが書かれており、興味を惹かれました。

八木監督は、昔からとても厳しい監督だったそうです。次回から藤田コーチが監督をされますが、その藤田コーチが現役時代は、何を言っても怒る監督だったそうです。監督から言われたことは意見せず聞いておけば強くなれるが、信頼があると言いつつ、言われたことしかできないような感じだったそうです。優勝したものの、上位を逃すようになってからは、厳格な指導の脱却を行い、今では選手とコミュニケーションを図り、個々に強化方法を提示しているそうです。集団で皆一緒のことをさせるのではなく、本人の性格や能力を見て、目標を立て、サウナに一緒に入るなど、選手をより知ろうとしています。練習メニューは基本的に提示しますが、他にもやりたいことを選手自身が言うことが理想だそうです。自分のことは自分しかわからないので、当日の様子や、自分の目標から逆算して何をしていくか自分で考える力を付けさせ、最終的には自分で強化プランを考えることが出来るようにしています。

上役の意見だけを聞くという風潮は中々消えませんが、自分で考えないと、組織の枠は大きくなりません。

そして、選手の適性を正確に見抜くことです。選手はみな同じではないので、その人の経験や思考の状態を加味せずに画一的な指導をしていても結果は出ません。実際にやりながら指導方針を立て、成長の度合いを見て修正を重ねていきます。指導側も修正を重ねることが重要です。定期的にコミュニケーションを取り、何をやったかではなく、どんなことを考えているかをしっかりと聞くのが大事だと思います。同じものを見ても同じ考えを持ち同じことが出来るわけではないので、本人を見なが

ら指導、修正を重ねます。それから、卒業後も伸びるために、最終的に応援してもらえる選手に育てます。箱根駅伝では3割ぐらいの結果を出し、その先の社会人選手として成長してほしいということを考えています。「自然にまわり感謝し行動できる人になってこそ、一流になれる」ことを提示しています。

そして、もう一人が青山学院大学の原監督です。常勝を目指しています。原監督は最初、指導実績が無く学生からの信頼はゼロだったので、とにかくやらせる、走らせる指導法でしたが、今は自分たちで考える指導が重要だとしています。

選手のスカウティングについては、自分の主義主張を自分の言葉で言える学生を求めています。言われたことだけやる学生は悪くはないのですが、チームが新たなステージに上がっていかないのは、同じことをやっても結果が変わらないからです。個々のやりたいことが集めた結果、新たなステージに上がることが出来ます。目指すのは「超自立」です。

些細なことでも成功体験をつくることです。チームでは組織と個人の成長が必要ですが、両方見る必要があります。チームの目標値には届きませんが、個人でできた部分を認めることが必要です。また、自分で頑張ったことは自分自身をほめることです。次の目標を立てることもつながります。成功体験の積み重ねは、出来ないところをあげつらうのではなく、出来たところを見るべきです。自分で自分の「スイッチ」を入れてください。

◇ニコニコBOX 報告

富山第4グループガバナー補佐 阪口政博様：

本日は会長・幹事とIMのお願いに來ました。皆さんの奉仕の感動を共有し、有意義で楽しい1日になりたいと思います。

高岡西ロータリークラブ

会長 本田準一様、幹事 広上利晴様：

高岡北RCの会員の皆様、本日は宜しくお願い致します。3月4日(土)の富山第4グループのIMには多数の参加をお願いいたします。

五十嵐会長：明けましておめでとうございます。今年も宜しくお願いいたします。

富山第4グループガバナー補佐阪口政博様、高岡西ロータリークラブ会長本田準一様、幹事広上利晴様ようこそいらっしゃいました。

宮田義弘君：ガバナー補佐の阪口政博様をお迎えして野尻信晴君：貴景勝、朝乃山優勝おめでとうございます。夜の山にならないでネ。

阪口さん、本田さん、広上さんご苦労様です。

【今年度ニコBOX累計額 405,000円】

◇出席報告 出席者 20名 メイクアップ済 0名

名誉会員	会員数	本日の出席率	12/26例会修正出席率
1名	35名	74.01 %	69.23 %